

# わらびて

138号

## 杉の堂遺跡から出土した舟形土製品



奥州市水沢区すぎ どうの杉の堂遺跡は、これまでに何度も発掘調査が行われ、縄文時代晩期の遺構や遺物がたくさん発見されています。

平成29年度の調査では、貯蔵穴を埋め戻した土の中から、舟の形状をした「舟形土製品」が出土しました。内面には酸化鉄を主成分とする赤色顔料(ベンガラ)が塗られ、船底には線刻文様が描かれており、特別な遺物であることがうかがえます。こういった舟形土製品は、海の近くだけでなく内陸の遺跡でも見つかっています。杉の堂遺跡でもすぐ東側に北上川が流れていますので、当時の人々はこのような舟に乗って川で漁撈活動をしていたのかもしれません。

【(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター】

### 主な内容

- ▼ 平成29年度に市町村等が行った県内発掘調査
- ▼ 平成30年度
- ▼ (公財)岩手県埋蔵文化財センターの調査復興関連調査の成果
- ▼ 他県から派遣された職員の方々からのメッセージ
- ▼ イベントのお知らせ

【所報名について】「わらびて」は蕨手刀(わらびてとう)に由来しています。蕨手刀は、奈良～平安時代初期に使われた鉄製の刀で柄頭が早蕨(さわらび)の芽を巻いた状態に似ていることからこう呼ばれます。群集墳などから出土し、東北地方、特に岩手県で多く出土しています。



## 平成29年度に市町村等が行った県内発掘調査

平成29年度に市町村教育委員会が実施した発掘調査の多くは、個人住宅建築をはじめとする民間開発事業や市町村公共事業に関連した調査です。このほか、現状保存された史跡などの内容確認調査も行われています。

### 縄文、弥生時代

一戸町の馬場平遺跡<sup>ばばたい</sup>では個人住宅建設に伴う発掘調査が行われ、縄文時代中期の竪穴住居跡などをはじめとする集落跡が確認されました。軽米町の千本松遺跡<sup>せんぼんまつ</sup>では、遺跡整備のための発掘調査が行われ、縄文時代後期の配石遺構群の広がりが確認されました。紫波町の杉の上Ⅲ遺跡<sup>すざうえ</sup>では、開発事業に伴う発掘調査が行われ、縄文時代前期の土器や石器の出土を確認しました。北上市の梨子山遺跡<sup>なしこやま</sup>では、宅地造成事業に伴う発掘調査が行われ、縄文時代晩期の竪穴住居跡が確認されました。宮古市の向沢遺跡<sup>むかいさわ</sup>では、個人住宅建設事業に伴う発掘調査が行われ、竪穴住居跡のほか縄文時代前期の土器や石器等の遺物が確認されました。二戸市の上里遺跡<sup>うわさと</sup>では、個人住宅建設等の事業に伴う発掘調査が複数回行われ、縄文時代中期を主とする竪穴住居跡が確認されました。同じく二戸市の大明神平遺跡<sup>だいみょうじんたい</sup>では、開発事業に伴う発掘調査が行われ、縄文時代後期の竪穴住居跡のほか、土器、土製品や石器などの遺物の出土が確認されました。盛岡市の向中野幅遺跡<sup>むかいなかのはば</sup>では、開発事業に伴う発掘調査が行われ、縄文時代早期の土器片の出土を確認しました。

### 古代

北上市の葛西壇遺跡<sup>かさいだん</sup>では、個人住宅建設に伴う発掘調査が行われ、9世紀後半から10世紀前半の相去窯跡群<sup>あいさりかまあとぐん</sup>の一部が確認されました。宮古市の向沢遺跡<sup>むかいさわ</sup>では、平安時代の竪穴住居跡のほか、土師器や須恵器などの遺物の出土が確認さ

れました。九戸村の長興寺Ⅸ遺跡<sup>ちようこうじ</sup>では、遺跡の内容確認調査が行われ、竪穴住居跡と推定される窪地は十和田a火山灰を掘り込んで作られていることなどが確認されました。同じく九戸村の外久保遺跡<sup>そとくぼ</sup>では、1辺9mを超える窪地の調査を行い、当該時期の土師器、須恵器のほか鉄製品等の遺物の出土を確認しました。

### 中近世

紫波町の南日詰大銀Ⅱ遺跡<sup>みなみひづめだいぎん</sup>では、衛生処理場施設解体工事に伴う発掘調査が行われ、竪穴住居跡、掘立柱建物跡のほか、井戸跡、溝跡などの遺構が確認され、土師器、かわらけ、国産陶器、中国産陶器など多数の遺物が出土しました。二戸市の国史跡九戸城跡<sup>くのへじょうあと</sup>では、史跡整備活用のための発掘調査が行われ、枳形・虎口<sup>ますがた こぐち</sup>などの遺構が確認されました。花巻市の花巻城跡<sup>はなまきじょうあと</sup>は、内容確認のための発掘調査が行われ、近世建物跡に伴う集石遺構が確認されました。金ケ崎町の国史跡<sup>このみのさくあと</sup>鳥海柵跡の発掘調査では、掘立柱建物跡などの遺構を確認しました。平泉町の特別史跡中尊寺<sup>ちゅうそんじ</sup>境内<sup>けいだい</sup>では、内容確認のための発掘調査が行われ、石組みの井戸跡などの遺構が確認されました。また、特別史跡無量光院跡<sup>むりょうこういんあと</sup>の内容確認調査では、柳之御所との関連を示す堀跡のほか、扇骨<sup>せんこつ</sup>などの遺物が確認されました。住田町の県史跡栗木<sup>くりき</sup>鉄山跡<sup>てつざんあと</sup>では、内容確認のための発掘調査が行われ、高炉跡の地下構造や本社事務所跡の構造など、主な遺構の内容が明らかとなりました。

【岩手県教育委員会生涯学習文化財課】



平成29年度に市町村教育委員会が行った発掘調査一覧



No.	遺跡名	所在地	調査主体	時代	種別
1	馬場平遺跡	一戸町	一戸町教育委員会	縄文	集落跡
2	小繋Ⅱ遺跡	一戸町	一戸町教育委員会	縄文、近世	狩猟場、 窯跡
3	下館炯屋遺跡	一関市	一関市教育委員会	縄文、平安	集落跡
4	平泉野遺跡	一関市	一関市教育委員会	縄文、平安、近世	散布地
5	六日市場遺跡、 七日市場遺跡(史跡 柳之御所・平泉遺 跡群接待館遺跡)	奥州市	奥州市教育委員会	平安	市場跡、 集落跡
6	跡呂井館跡	奥州市	奥州市教育委員会	奈良、平安、中世	城館跡
7	千本松遺跡	軽米町	軽米町教育委員会	縄文	散布地
8	沼Ⅰ遺跡	軽米町	軽米町教育委員会	縄文	散布地
9	鳥海柵跡	金ヶ崎町	金ヶ崎町教育委員会	奈良、平安	城柵跡
10	白糸遺跡	金ヶ崎町	金ヶ崎町教育委員会	縄文～近世	散布地
11	梨子山遺跡	北上市	北上市教育委員会	縄文、平安	集落跡
12	梨子山遺跡	北上市	北上市教育委員会	縄文、平安	集落跡
13	葛西壇遺跡	北上市	北上市教育委員会	平安	窯跡
14	長興寺Ⅹ遺跡	九戸村	九戸村教育委員会	平安	集落跡
15	外久保遺跡	九戸村	九戸村教育委員会	平安	集落跡
16	向沢遺跡	宮古市	宮古市教育委員会	縄文、平安	集落跡
17	弘川Ⅰ遺跡	宮古市	宮古市教育委員会	縄文	狩猟場
18	花原市遺跡	宮古市	宮古市教育委員会	縄文	散布地
19	杉の上Ⅲ遺跡	紫波町	紫波町教育委員会	縄文、平安	集落跡
20	南日詰大銀Ⅱ遺跡	紫波町	紫波町教育委員会	平安	集落跡
21	上里遺跡1次	二戸市	二戸市教育委員会	縄文	集落跡
22	天台寺跡	二戸市	二戸市教育委員会	近世	社寺跡
23	天台寺跡	二戸市	二戸市教育委員会	近世	社寺跡
24	前小路遺跡50次	二戸市	二戸市教育委員会	平安	集落跡
25	前小路遺跡51次	二戸市	二戸市教育委員会	平安	集落跡
26	前小路遺跡52次	二戸市	二戸市教育委員会	平安、近世	集落跡
27	在府小路遺跡35次	二戸市	二戸市教育委員会	中世、近世	集落跡
28	上里遺跡2次	二戸市	二戸市教育委員会	縄文	集落跡
29	前小路遺跡53次	二戸市	二戸市教育委員会	平安	集落跡

No.	遺跡名	所在地	調査主体	時代	種別
30	前小路遺跡54次	二戸市	二戸市教育委員会	平安	集落跡
31	大明神平遺跡	二戸市	二戸市教育委員会	縄文	集落跡
32	前小路遺跡55次	二戸市	二戸市教育委員会	平安	集落跡
33	上里遺跡群	二戸市	二戸市教育委員会	縄文	集落跡
34	九戸城跡	二戸市	二戸市教育委員会	中世、近世	城館跡
35	上ノ山遺跡	花巻市	花巻市教育委員会	縄文、近世	集落跡
36	花巻城跡	花巻市	花巻市教育委員会	近世	城館跡
37	志羅山遺跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	屋敷地
38	毛越Ⅳ遺跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	社寺跡
39	伽羅御所跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	城館跡
40	無量光院跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	社寺跡
41	無量光院跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	社寺跡
42	三日町Ⅲ遺跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	社寺跡
43	伽羅御所跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	城館跡
44	西光寺跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	社寺跡
45	中尊寺跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	社寺跡
46	毛越寺跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	社寺跡
47	無量光院跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	社寺跡
48	中尊寺跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	社寺跡
49	祇園Ⅰ遺跡	平泉町	平泉町教育委員会	平安	散布地
50	台太郎遺跡	盛岡市	盛岡市教育委員会	平安	集落跡
51	西鹿渡遺跡	盛岡市	盛岡市教育委員会	古代	集落跡
52	細谷地遺跡	盛岡市	盛岡市教育委員会	縄文、古代	集落跡
53	岩洞湖E遺跡	盛岡市	盛岡市教育委員会	縄文	散布地
54	赤妻遺跡	盛岡市	盛岡市教育委員会	縄文、古代	散布地
55	山陰焼窯跡	盛岡市	盛岡市教育委員会	中世、近世	窯跡
56	下永林遺跡	盛岡市	盛岡市教育委員会	縄文、古代	散布地
57	向中野幅遺跡	盛岡市	盛岡市教育委員会	古代	集落跡
58	野田竪穴(中平)遺跡	野田村	野田村教育委員会	奈良、平安	集落跡
59	野田竪穴(中平)遺跡	野田村	野田村教育委員会	奈良、平安	集落跡



平成29年度に岩手県教育委員会が行った発掘調査一覧



No.	遺跡名	所在地	調査の目的、種類等	時代	種別
1	花曾根上遺跡	北上市	開発事業圃場整備	縄文、平安	集落跡
2	上須々孫遺跡	北上市	開発事業圃場整備	縄文	集落跡

No.	遺跡名	所在地	調査の目的、種類等	時代	種別
3	柳之御所遺跡	平泉町	内容確認	平安	城館跡

# 平成30年度 (公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターの調査

(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターでは、今年度9市町村で18遺跡、約4.6万㎡の発掘調査を予定しております。既に、4月上旬から7遺跡で発掘調査を開始しております。前年度まで発掘調査の9割以上を占めていた復興関連の調査は遺跡数・面積ともに減少し、今年度は8遺跡、約1.5万㎡となっています。復興関連遺跡の調査数の減少は、換言すれば、東日本大震災発災から7年目を迎えた復興関連の諸事業が、時を経ながらも進んでいることの表れとも考えられます。

## 縄文時代

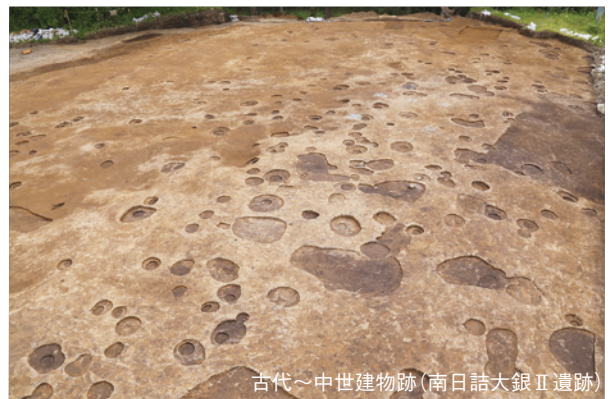
今年で通算3年目を迎える洋野町の<sup>しゅうのへ</sup>宿戸遺跡では、昨年度までの調査で縄文時代前期・後期の集落の跡が見つかっています。今年度は昨年度からの継続調査となることから、集落がどのように広がっていくかが注目されます。同じく洋野町の<sup>たはた</sup>田ノ端Ⅱ遺跡でも、縄文時代前期の住居跡が複数見つかることが期待されます。岩泉町の<sup>もりこし</sup>森の越遺跡は、縄文時代中期を代表する著名な遺跡で、今まで岩泉町教育委員会により記録保存調査が延べ30数回にわたり行われてきた実績があります。今回の調査区は遺跡の中心部からは離れていますが、縄文時代の遺構が見つかることが予想されます。



縄文時代の貯蔵穴(森の越遺跡)

## 古代～中世

紫波町の<sup>みなみひづめだいぎん</sup>南日詰大銀Ⅱ遺跡の調査地は、昨年度、紫波町教育委員会が発掘調査を行った北側の隣接地に相当します。町が行った発掘調査成果と同様に12世紀代の掘立柱建物跡などの発見が想定されます。同様に平泉町の<sup>ぎおん</sup>祇園Ⅰ遺跡でも12世紀の奥州藤原氏に関連した遺構・遺物の発見が予想されます。



古代～中世建物跡(南日詰大銀Ⅱ遺跡)

## その他

発掘調査現場は、調査の進展にともない日々状況が変化していきます。調査が進む状況は、現場からのレポートというかたちで当センターのホームページ上でお知らせしております。

今年度から、東日本大震災に係る復興関連の発掘調査の支援として、(公財)福島県文化振興財団へ1名の調査課職員を派遣しております。当財団でも発災後の復興関連調査では、発掘調査の専門職員が不足したことから、全国埋蔵文化財法人協議会の加盟団体より、平成25年から平成29年にかけて、延べ23名の調査員の派遣支援を受けました。今後も機会があれば支援を継続して参りたいと考えております。

【(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター調査課】



# 平成30年度 発掘調査事業計画



No.	調査遺跡名	フリカ`ナ	市町村	事業名	調査面積 (㎡)	主な時代	
通常調査	1	谷内遺跡	タンイ	岩泉町	災害公営住宅	1,000	縄文
	2	森の越遺跡	モリノシ	岩泉町	災害公営住宅	1,300	縄文
	3	祇園Ⅰ遺跡	ギ`オン 1	平泉町	スマートインター平泉	2,000	古代・中世
	4	下村遺跡	シモムラ	普代村	村道拡幅 (黒崎地区)	869	縄文
	5	八幡館跡	ハチマンダ`テアト	盛岡市	経営体育成基盤整備事業 武道地区	3,317	縄文・古代・中近世
	6	北日詰城内Ⅰ遺跡	キタヒヅメ`シヨウナイ 1	紫波町	北上川緊急治水対策事業	2,200	古代
	7	北条館跡	ホウジ`ヨウダ`テアト	紫波町	北上川緊急治水対策事業	6,780	中世
	8	南日詰大銀Ⅱ遺跡	ミナヒヅメ`メグ`イケン 2	紫波町	北上川緊急治水対策事業	800	古代
	9	岩洞湖E遺跡	ガン`ドウ`ウコイ	盛岡市	岩洞ダム貯水池護岸工事	1,460	縄文
	10	万丁目遺跡	マンチョウメ	花巻市	経営体育成基盤整備事業 万丁目地区	11,500	縄文・古代~近世
通常調査計					31,226		
復興関連調査	11	中平遺跡	ナカタイ	野田村	三陸沿岸道路	689	縄文・古代
	12	サンニヤⅢ遺跡	サンニヤ 3	洋野町	三陸沿岸道路	2,000	縄文
	13	宿戸遺跡	シュクハ	洋野町	三陸沿岸道路	6,040	縄文
	14	田ノ端Ⅱ遺跡	タノハタ 2	洋野町	三陸沿岸道路	2,000	縄文
	15	鹿糠浜Ⅰ遺跡	カヌカハマ 1	洋野町	三陸沿岸道路	1,350	縄文
	16	沼里遺跡	ヌマリ	宮古市	三陸沿岸道路	305	縄文・奈良
	17	根井沢穴田Ⅳ遺跡	ネイザアサタ 4	宮古市	三陸沿岸道路	158	弥生・古代
	18	板橋Ⅱ遺跡	イタバシ 2	洋野町	三陸沿岸道路	2,800	縄文
復興関連調査計					15,342		
総計					46,568		

※ 4月開始時点



縄文時代の竪穴住居 (田ノ端Ⅱ遺跡)



奈良時代の竪穴住居 (鹿糠浜Ⅰ遺跡)

# (公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター



## 復興関連調査の成果

平成24年  
～29年度

復興関連調査は、平成24年度の後半から始まり、平成29年度までの6ヶ年で沿岸部を中心として、遺跡数約150ヶ所、面積約66.5万㎡の調査を実施しました。

平成24年度は4遺跡、約2.5万㎡が対象となり、田野畑村の野場Ⅰ遺跡からスタートしました。この遺跡からは縄文時代晩期の集落跡が見つっています。

復興関連調査が本格化した平成25年度は、30遺跡、約17.0万㎡の発掘調査を行いました。この年から調査体制強化のため、他県からの応援職員の出向が始まりました。三陸沿岸道路建設事業のほか、防災集団移転に関わる被災市町村からの委託事業が中心でした。久慈市の外屋敷ⅩⅨ遺跡では縄文時代早期の住居跡とともに貝殻文が施文された尖底土器が出土し、山田町の豊間根新田Ⅰ遺跡では361基に及ぶ縄文時代の陥し穴状遺構が見つかりました。

平成26年度は、37遺跡、約14.4万㎡の調査を行いました。縄文時代では、洋野町の西平内Ⅰ遺跡・大槌町の赤浜Ⅱ遺跡で後期の配石遺構、山田町の浜川目沢田Ⅰ遺跡では晩期の土器捨て場が見つかりました。古墳時代から奈良時代では、野田村の中平遺跡・上泉沢遺跡、宮古市の沼里遺跡で多くの住居跡が確認されました。野田村の伏津館跡では15世紀代の館跡の調査が行われ、曲輪・土塁・切岸・掘立柱建物跡などの遺構、国産陶磁器や輸入された陶磁器・硯・石鉢・花瓶などが見つかりました。

平成27年度は、30遺跡、約13.2万㎡の調査を行いました。縄文時代では宮古市の越田松長根Ⅰ遺跡で前期の集落跡、洋野町の西平内Ⅰ遺跡では、内側の列石遺構と46基の外側の配石遺構

の調査が行われました。宮古市の乙部野Ⅱ遺跡では、沿岸部でも事例の少ない弥生時代前期の住居跡の調査が行われました。

平成28年度は、26遺跡、約10.6万㎡の調査を行いました。宮古市の高根遺跡では、急峻な地形に立地する縄文時代中期を中心とした大規模な集落跡を調査し、100棟以上の住居跡に加え、500基以上の貯蔵用の穴が見つかりました。野田村の上代川遺跡では、30棟以上の弥生時代中頃の住居跡が確認されました。

平成29年度は、25遺跡、約8.6万㎡の調査を行いました。宿戸遺跡では、縄文時代早期～後期の各時期の住居跡や、小礫に人体文状の線刻がなされた石製品などが見つかりました。

平成25年度から始まった他県からの専門職員の派遣は、平成29年度までで総勢13名にも上ります。その方々の支援により震災関連調査は、ほぼ終息の時期を迎えつつあります。

【(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター】

### 《埋蔵文化財センターへの派遣職員》

佐藤 剛	(公財)北海道埋蔵文化財センター	H25～27
三好 孝一	(公財)大阪府埋蔵文化財センター	H25
廣瀬 時習	(公財)大阪府埋蔵文化財センター	H25
宮内 勝巳	(公財)千葉県教育振興団	H26
鈴木 次郎	(公財)かながわ考古学財団	H26
伊藤 武	(公財)大阪府埋蔵文化財センター	H26・27
河本 純一	(公財)大阪府埋蔵文化財センター	H26～29
中村 利至久	(公財)北九州市芸術文化振興財団	H26
高橋 工	(公財)大阪市博物館協会 大阪文化財研究所	H27
趙 哲 濟	(公財)大阪市博物館協会 大阪文化財研究所	H28・29
阿部 明義	(公財)北海道埋蔵文化財センター	H28
大泰司 統	(公財)北海道埋蔵文化財センター	H28・29
直江 康雄	(公財)北海道埋蔵文化財センター	H29

他県から派遣された職員の方々からのメッセージ

岩手を思う5年間、そしてこれからも。

群馬県立歴史博物館 深澤 敦仁  
H24 岩手県教育委員会に派遣



私は、平成24年度に派遣職員として、県北(主に野田村)の復興調査に関わりました。一年の任を終え、再び群馬での職に戻りましたが、以来5年間、岩手の様々な風景と、お世話になった皆さんのことはずっと忘れずにいます。

縁あって、岩手の埋文センターで任期付調査員として働いていた女性(奥州市江刺区出身)と夫婦になり、古代の陸奥と毛野について議論する傍ら、岩手での思い出を肴に岩手のお酒を酌み交わしています。

貴重な体験

大阪府教育庁文化財保護課 横田 明  
H24・25 岩手県教育委員会に派遣



岩手県支援の2年間には公私共々貴重な体験をさせていただきました。東日本大震災という不幸な出来事を機縁としながらも、復興事業の一端に加えさせて頂いたことは、何事にも代え難い経験でした。派遣期間中、地元の方との交流は勿論、全国各地からの派遣職員の方々との交流も良い思い出で、一生忘れることはないでしょう。

今後、岩手県や東北地方の皆様方が、震災前以上に幸せにご健勝に過ごされることを祈っております。また近いうちに岩手を訪問したいと思っております。その折にはよろしくお祈いします。

震災復興支援を終えて

(公財)北海道埋蔵文化財センター 佐藤 剛  
H25～27(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターに派遣



私は震災から一年後の派遣であったため、一部で復旧が進んでいたものの、多くの被災建物が残っている中での発掘調査だったことを今でも鮮明に覚えています。そんな中でも調査に参加していただいた住民の皆さんが地域の復興に向かい、前進されていたことは一生忘れることはできません。

離れているため、なかなか訪れることは出来ていませんが、復興道路が全面開通した際には家族ともども沿岸地域を訪れることを今から心待ちにしています。

当時の思い出

(公財)鹿児島県文化振興財団  
埋蔵文化財調査センター 上床 真  
H26・27 岩手県教育委員会に派遣

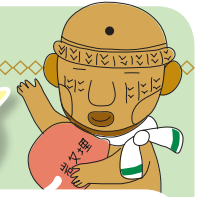


平成26・27年度に、岩手県生涯学習文化課へ派遣されておりました。その際には、家族ともどもお世話になりました。今でも、発掘調査のこと、被災地の様子、皆様方との交流など様々なことが昨日のことのよう思い出されます。

わずかでも復興のお役に立てたのならうれしい限りです。今後も皆様方の応援団の一員でありたいと思っておりますので、よろしくお祈いいたします。

# 平成30年度 イベントのお知らせ

県立埋蔵文化財センター、(公財)埋蔵文化財センター



紹介のイベントは、一般の方向けで入場はすべて無料です。皆さまのご参加をお待ちしております。詳細が決まり次第、当センターのホームページ、博物館等に掲示するポスターでお知らせいたします。

## 体験教室



**期日** 平成30年7月26日(木)・27日(金)  
**場所** 岩手県立埋蔵文化財センター

土器パズルや縄文スタジオ、発掘・測量体験など、楽しい内容がいっぱい。遺跡や出土品について専門家が分かりやすく教えてくれるから、夏休みの自由研究にもおすすめ。「ちびっこ考古学者認定証」をゲットしよう。

## 復興発掘調査展 in 山田町

**期日** 平成30年9月28日(金)～30日(日)  
**場所** 山田町中央公民館小ホール

山田町では震災からの復興事業に伴う調査が、昨年度までに13遺跡で行われました。

この成果を広く公開するため展示会を開催します。ふるさとの歴史に触れていただければ幸いです。たくさんの方々のご来場をお待ちしております。

## 人事動向 (平成30年4月1日付)

### 岩手県立埋蔵文化財センター

- ◆**転出**.....
  - 福島県教育委員会へ派遣
  - 鳥居 達人 文化財専門員
  - 県立葛巻高校(事務長)
  - 福田 隆 管理係長
- ◆**転入**.....
  - 文化財専門員
  - 花坂 政博 盛岡青松支援学校(教諭)
  - 文化財専門員
  - 半澤 武彦 生涯学習文化財課(文化財専門員)

### (公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

- ◆**転入**.....
  - 総務課長
  - 猪久保 健一 岩手県総務部参事兼管財課総括課長
- ◆**退職**.....
  - 花坂 正彦 総務課長
- ◆**出向**.....
  - (公財)福島県文化振興財団福島県文化財センター
  - 杉 沢 昭太郎 主任文化財専門員



発行 岩手県立埋蔵文化財センター  
編集 (公財)岩手県文化振興事業団  
埋蔵文化財センター  
〒020-0853 岩手県盛岡市下飯岡11-185  
電話 019-638-9001  
URL <http://www.iwate-maibun.jp/>  
発行日 平成30年6月29日  
印刷 河北印刷株式会社